

松浦武四郎生誕200年記念事業…

時をこえて、つなげる心



takeshirou

平成30年(2018)、松浦武四郎は生誕から200年を迎えるとともに、武四郎の提案に基づき「蝦夷地」が「北海道」に改称されてから150年目の節目を迎えます。

松浦武四郎のふるさとである三重県松阪市では生誕200年を、松浦武四郎を全国に発信し、多くの人びとに知っていただくことで、文化だけでなく教育・観光・産業・まちづくりの分野における取り組みへとつなげるとともに、地域に誇りや愛着を感じていただくことで、活力ある産業の育成や、輝く子どもたちを育てることに貢献していきたいと考えています。

また、北海道と非常にゆかりの深い武四郎を生かし、北海道との交流を深めることで、地域の活性化に寄与した観光の振興を図ることも目指してまいります。



松浦武四郎のメモリアルイヤーと記念事業

1818年の生誕から200年 → 2018年(平成30年)松浦武四郎生誕200年記念事業

● 実施期間／平成30年(2018)2月 から 平成31年(2019)2月 までの1年間※

2018年は武四郎の北海道命名から150年目にあたり、北海道では北海道150年事業が実施されます。

※武四郎が1818年2月6日に生まれ、1888年2月10日に亡くなっているため

松浦武四郎生誕200年記念事業 イベントのお知らせ

● 記念事業オープニングイベント 平成30年2月24日(土)

武四郎を「見る」、「知る」、「学ぶ」をテーマにしたプログラムで記念事業のオープニングを飾ります!

● 第23回 武四郎まつり 平成30年2月25日(日)

毎年2月の最終日曜日に開催している武四郎まつりが生誕200年でバージョンアップ!武四郎が旅を志した環境や、武四郎が生まれた松浦家の営みを体感できる「松浦武四郎誕生地」がいよいよ公開に!!

※詳細はホームページやSNSで発信していきます。



記念事業のテーマ

◆ 武四郎にちなんだ個性あふれる地域づくり

→ 市の史跡に指定された松浦武四郎誕生地を保存整備し、武四郎が育った環境を体感いただけるよう活用していきます。

◆ 武四郎に学ぶ心ゆたかな人づくり

→ 副読本や劇、ミュージカルなどとおして、武四郎の“様々な価値観を受け入れる広い心”に触れていただきます。

◆ 武四郎の知名度アップ

→ 武四郎とふるさと松阪の魅力を全国へと発信し、多くの方に松阪にお越しいただけるよう努めます。

◆ 武四郎を生かした地域産業の振興

→ 地域産業と連携して武四郎をブランドにした商品の開発に取り組んでいきます。



記念事業への協力・参画のお願い

実行委員会では、記念事業の趣旨に賛同し、参画や応援、宣伝をいただける個人や企業・団体の方のサポーター(応援団)を募集しています!!

待ってまーす



お問い合わせ・ご相談窓口

松浦武四郎生誕200年記念事業実行委員会

〒515-2109 三重県松阪市小野江町383(松浦武四郎記念館内)

TEL 0598-56-6847(休館日を除く9時~17時) E-mail takeshirou@city.matsusaka.mie.jp

内容盛りだくさん!

